

## 記者会見 知事読み上げ（「首里城復興基本方針」について）

- 1 沖縄県の「首里城復興基本方針」を発表させていただきます。
- 2 県では昨年12月26日に「首里城復興の基本的な考え方」をもとに有識者の方々より広く意見をうかがい基本方針へと反映させるため、「首里城復興基本方針に関する有識者懇談会」を設置し、今年1月から4回にわたりご議論いただきました。
- 3 その内容をもとに、国、那覇市の意見も踏まえ、沖縄県の基本方針として取りまとめましたので、主なポイントご説明させていただきます。
- 4 まず方針の項目2「火災の原因究明及び防火設備・施設管理体制の強化」につきましては、先日設置しました「首里城火災に係る再発防止委員会」において再発防止に向け安全性の高い施設管理体制について検討して参ります。
- 5 次に項目3「首里城公園のさらなる魅力の向上」については、有識者懇談会より『「見る」から「使う」視点で首里城公園の利活用』という方向性を示していただきましたので基本的な考え方にはない、新たな項目としてとりまとめました。
- 6 続いて項目6『新・首里杜構想（すいむいこうそう）』による歴史まちづくりの推進」として、古都首里のまちづくりの方向性を示した「首里杜構想」を社会環境や時代のニーズに合わせて見直し、首里杜地区が琉球文化を体現でき

る場となるよう取り組んで参ります。県営公園区域内にある中城御殿跡、円覚寺跡については、計画的に復元を進めていくとともに、御茶屋御殿跡についても国や那覇市と連携して、段階的な整備に向けた検討を進めていきたいと考えております。

- 7 最後に項目7「歴史の継承と資産としての活用」では、平和を希求する沖縄のこころを発信する取組として首里城地下にある旧日本軍第32軍司令部壕の歴史的価値を認識し、情報発信していくための環境整備に取り組んでいきたいと考えております。
- 8 県としましては、引き続き国や那覇市など関係機関と連携のうえ、「基本方針」を具体化する施策等を盛り込んだ「基本計画」を今年度中に策定いたします。
- 9 現在、新型コロナウイルスが世界的に猛威をふるう中、沖縄県も独自の感染拡大対策として「沖縄5分の1アクション」を県民の皆さまにお願いしているところですが、この状況にも必ず終わりがやってきます。多くの県民が未来に向かい、希望を持って歩んでいけるよう、沖縄県としては首里城の復興に向けての歩みを止めず、取り組みを進めて参りますので、引き続き、ご理解、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。